

令和5年2月定例会

予算決算委員会資料

(企画財政部)

文化創造プロジェクト推進経費について

1 目的

第14次秋田市総合計画の創生戦略2における重点プログラム「芸術文化の香り高いまちづくりと中心市街地活性化」に位置づける事業として、芸術文化を切り口に、将来のまちづくりを見据えたソフト事業やネットワークづくり等の取組を継続的に実施する。

中心市街地の芸術文化ゾーンでは、秋田市文化創造館やあきた芸術劇場ミルハス等の整備により、市民の活動環境の充実が図られたところであり、今後は、市民主体の多彩なプロジェクトの担い手を育てる取組をさらに進めるため、文化庁の文化芸術振興費補助金を活用し、より多くの市民が関わるような事業展開を図る。

2 概要

予算計 16,902千円

(1) 文化創造プロジェクト推進会議の開催

146千円

事業の内容や進め方、芸術文化ゾーンの充実等に関する意見をいただくための有識者会議を開催する（年4回予定）。

(2) フォローアップ事業の実施（国庫補助対象1/2）

16,454千円

リーディング事業として実施した展覧会「200年をたがやす（令和2～3年度）」の成果を引き継ぎながら、県内外のクリエイターや地域で活動する研究者、専門家等と市民が交わり、ともに学び、協働するフォローアップ事業「PARKーいきるとつくるのにわ」を今年度に引き続き実施する。

テーマ	概要
「観察する」	県内外のクリエイターを招き、秋田の地域資源を発掘し、光をあてる市民参加型のリサーチ活動を展開
「出会う」	県内外のゲストによるトークイベントやワークショップを実施し、多様な興味関心のもとに市民がつながり、新たな価値観に出会う機会を創出
「育む」	市民の主体的な活動やネットワークづくりを支援するため、メンター（指導者・助言者）を配置しながら勉強会等のイベントを開催
「残す」	活動レポートや記録写真、映像、専門家によるレビュー等をウェブサイトや報告展等を通じて広く公開し、新たな活動の契機を創出

(3) ホームページの運用

250千円

リーディング事業をはじめとするこれまでの取組のアーカイブを中心に、文化創造プロジェクトに関する情報発信を行う。

(4) 先進地視察

52千円

市民協働型アートプロジェクトの先進事例を視察する。

外旭川地区まちづくり基本計画策定等経費について

1 目的

今年度末の策定を予定している外旭川地区まちづくり基本構想により定めた方針に沿った同地区のまちづくりの推進のため、基本計画の策定等を行う。

2 概要

予算額 20,014千円

(1) 基本計画策定支援業務に関する経費

3,594千円

まちづくり基本構想の内容を踏まえ、AIやICTを活用した先端的サービス導入や民間施設整備などに関する本市のより具体的な考えを示すことを目的とする（仮称）外旭川地区まちづくり基本計画の策定支援業務を事業パートナーであるイオンタウン株式会社に委託する（随意契約）。

同社は基本計画策定に当たり必要となる事業者等との調整も行う。

(2) アドバイザリー業務に関する経費

15,000千円

基本計画について、法務、金融、技術面などにおける専門的な観点からの助言を受けるため、引き続き、今年度の業務受託者である株式会社日本経済研究所に委託する（随意契約）。

令和5年度は経済波及効果の試算や交通計画の調整等も併せて委託する。

(3) 秋田市外旭川地区まちづくり懇話会等に関する経費

1,420千円

様々な関係者（学識経験者や商工団体、地域住民の代表、若者の代表などを想定）から意見聴取しながら基本計画策定を進めるため、秋田市外旭川地区まちづくり懇話会（委員21名、全4回を想定）を継続して設置するほか、大学生などを対象としたワークショップや専門家からの意見聴取を行う。

3 事業費内訳 【予算額 20,014千円】

報償費	700千円	懇話会外部委員(20人分)謝金ほか
旅費	594千円	事業者等調整・協議用務
需用費	720千円	懇話会事務用品、懇話会お茶
委託料	18,000千円	基本計画策定支援業務、アドバイザリー業務

4 スケジュール（案）

時期	内容
令和5年4月上旬	協定締結
下旬	基本計画策定支援業務委託契約締結 アドバイザリー業務委託契約締結
5月上旬	第1回まちづくり懇話会
8月下旬	第2回まちづくり懇話会
11月中旬	第3回まちづくり懇話会
12月下旬	基本計画パブリックコメント
令和6年2月上旬	第4回まちづくり懇話会
3月下旬	基本計画策定